

平成 25 年 2 月 箱根町教育委員会会議 会議録

期 日： 平成 25 年 2 月 20 日（水）

場 所： 箱根町立郷土資料館 教育委員会室

出席者： 唐澤久雄委員長、菅井清登委員、石井清美委員、勝俣正志委員、
小林恭一教育長
勝俣敏教育次長兼学校教育課長、大和田公一生涯学習課長、吉田功
生涯学習課副課長、石川憲一学校教育課副課長、大津誠治学校教育
係長
箱根中学校長：佐藤昌宏、湯本小学校長：橋口裕子、箱根の森小学
校長：石田玲子、仙石原小学校長：橋本整和

欠席者： なし

議 事：

1 開 会

委員長より、開会の宣言【午後 2 時 00 分開会】

2 前回会議録の承認について

会議録が承認され、教育委員全員署名

3 教育長等諸報告について

- (1) 教育長より、「行政委員の報酬」等について報告・謝辞
- (2) 学校教育課副課長より、1 月教育委員会会議以降、2 月教育委員会会議ま
での間における会議等への出席に関する謝辞・報告
- (3) 学校教育課副課長より、2 月教育委員会会議以降、3 月末までの間におけ
る会議・行事等の予定連絡
- (4) 小・中学校の各校長より、校長会へ委託している「平成 24 年度課題研
究」について報告

4 議 第

(1) 議案第 4 号 箱根町教育方針の制定について

委 員 長 それでは議事に入ります。

学校教育課副課長 [議案第 4 号を朗読。] 内容については、先月の教育委員会議
でお話しさせていただいた内容となっております。

委 員 関所・資料館への小学校誘致計画については、観光課とも関連して
くるのでしょうか。

生涯学習課長 はい、観光課とも連携をしつつ、さらに関所独自でも誘致計画を立

てています。たとえば、各町村の校長会など、教育委員会ならではのスタンスで誘致施策を展開していこうと考えています。

委員 長 それでは、皆さんよろしいですか。

[全員賛成]

委員 長 全員賛成ということで、承認いたします。

(2) 議案第 5 号 箱根町教育委員会表彰規程に基づく被表彰者の決定について

委員 長 それでは、議案第 5 号を説明願います。

学校教育課副課長 [議案第 5 号を朗読。] 先般、各種団体や小・中学校等へ推薦依頼をした結果、今回は町体育協会から前・協会長である金子義明さんを表彰されたい旨の推薦を受けました。表彰基準に照らし合わせた結果、表彰に値すると判断いたしましたので、本日、提案させていただきました。

委員 長 皆さん、いかがですか。

委員 員 他の推薦はなかったということですね。

学校教育課副課長 はい。この方、お一人のみでした。

委員 員 過去には、女性会の会長さんなども表彰したことがあったと思いますが、今回はなかったんですね。

学校教育課副課長 はい。女性会のほうにも、推薦の依頼文をお送りしましたが、特に出てこなかったということです。

委員 長 それでは、皆さんよろしいですか。

[全員賛成]

委員 長 全員賛成ということで、承認いたします。

(3) 議案第 6 号 箱根町奨学生決定について

(4) 議案第 7 号 箱根町私立高等学校等入学資金貸与者の決定について

委員 長 それでは、議案第 6 号を説明願います。

学校教育課副課長 議案第 6 号を説明する前に、議案第 7 号の私立高等学校等入学資金の貸与を申請されていた方から、昨日、その申請を取り止める旨、連絡が入りましたので、議案第 7 号「箱根町私立高等学校等入学資金貸与者の決定について」は取下げさせていただきますので、ご了承ください。

委員 長 はい、わかりました。

学校教育課副課長 それでは、議案第 6 号を朗読させていただきます。[議案第 6 号を朗読。]

学校教育係長 今回、皆さんにご審議いただきたい奨学金貸与申請者は 2 名です。いずれの方も、審査基準に照らし合わせ問題はございません。

委員 長 この 2 名の方については、特に問題もないということですので、皆さん、よろしいですか。

[全員賛成]

委員 長 全員賛成ということで、議案第 6 号を承認いたします。

(5) 議案第 8 号 教育財産の取得の申出について

委員 長 それでは、議案第 8 号を説明願います。

学校教育課副課長 [議案第 8 号を朗読。] 以前、同じく箱根の森小学校用地内にあった私有地 1 筆を取得、購入することについて、平成 22 年 2 月の教育委員会会議で皆さんへ議案として提案いたしました。本件は、それと同様、学校用地に残ってしまっていた私有地 2 筆を取得しようとするものでありますが、教育財産の取得に関しては、関係法令に、教育委員会の申出を受けて町長が取得をし、その後、教育委員会へ管理替えすると規定されておりますので、本議案をもって町長へ財産取得の申出を行おうとするものであります。

委員 長 わかりました。皆さん、いかがですか。本件については、町長へ財産の取得を申し出るということによろしいですね。

[全員賛成]

委員 長 全員賛成ということで、承認いたします。

(6) (報告事項) 部活動及び学校生活全般における体罰の実態把握に関する神奈川県緊急調査(市町村立学校)の実施について

委員 長 続いて、報告事項について、お願いします。

教育 長 先日の教育委員会協議会でお話ししたとおり、小学校 1 年生から中学校 2 年生については、18 日(月)までの提出期限で回収を行っており、中学校 3 年生については、26 日(火)を提出期限としてあります。今後は、子ども達から回収した回答用紙を開封して、中身を点検・分析していくことになります。

委員 長 明日、青少年問題協議会の会合がありますが、宮城野の駐在に何か問題はありますかと尋ねてみましたが、この地区は何も問題ありませんということでした。

(7) (報告事項) 教育委員会・学校評価について

委員 長 次の報告事項について、お願いします。

学校教育課副課長 先日、短い期間の中、教育委員の皆さんに評価していただきました「総合計画達成のための方策」に係る各種事業の評価をまとめたもの、続いて、各小・中学校及び幼稚園から提出された「学校評価報告」を順に添付してあります。そして、「平成 24 年度教育委員会会議開催概要」及び「平成 24 年度教育委員活動状況一覧」をそれぞれ添付してあります。

(8) (報告事項) 平成 25 年度予算案の概要について

(9) (報告事項) 平成 25 年度高等学校等通学費補助金「保護者負担額の変更」について

委員 長 次の報告事項について、お願いします。

教育次長 （予算案資料に基づき、学校教育課予算について説明。）

生涯学習課長 （予算案資料に基づき、生涯学習課予算について説明。）

教育次長 予算関連の話になりますので、平成25年度高等学校等通学費補助金「保護者負担額の変更」についてご説明させていただきます。高等学校等通学費補助金につきましては、高校生を扶養している保護者の負担軽減の目的で昭和44年度に補助制度が創設され、現在の3ヶ月で10,000円の自己負担額となっているものであります。そういう中で、非常に厳しい財政状況ということで、育英奨学会会計から一般会計の通学費補助のほうへ予算を繰り出ししていました。しかし、育英奨学金の積立金のうち、原資である寄付金が約1億円あるわけですが、平成24年度には1億円からも取り崩しを行う状況となってしまいました。この他にも、義務教育、学校そのものの各種事業を実施、運営していくことが非常に厳しいような状況になってきてしまったという状況で、予算を削れるところがもうこれ以上ないのが実態です。大変、心苦しいのですが、高校通学費における自己負担額を引き上げさせていただきたいということであります。

委員 こういう話を聞けば、保護者の人たちも納得すると思います。

委員 これだけの金額を支出しているというのは、通常の市町村ではありえないと思う。

委員長 わかりました。是非、いい説明をしてご理解をいただいでください。

(10) （報告事項）学校給食について

(11) （報告事項）区域外就学について

学校教育係長 （上記の件について、町の現状等について説明。）

(12) （報告事項）県費負担教職員の自家用自動車の公務使用に関する取扱要綱の制定について

学校教育課副課長 （上記の取扱いについて説明。）

(13) （連絡事項）平成24年度卒業（園）式、平成25年度入学（園）式の出席者について

学校教育課副課長 （上記の各出席者について説明。）

(14) （その他）温泉幼稚園園庭の駐車場について

委員長 （上記に係る保護者説明会の結果について報告。）

5 閉会

委員長 次回、3月の教育委員会会議の日程については、3月25日（月）午後2時00分からにしたいと思いますので、よろしくお願ひします。これで閉会とします。

【午後5時07分閉会】